

4.生活活動

1.生活指導

(1)目標

基本的な生活態度を身につけ、健全な学校生活を送ることを目指す。

(2)努力点

- ・基本的な生活態度や習慣を主体的に身につけ、実践できる子どもを育てる。
- ・教職員・保護者が連携して、子どもたちがよりよい生活を送れるようにする。

(3)具体的な取組

- ・定期的に生活点検(ドラドラ貯金・ミニドラ貯金)を行い、子どもの実態を把握すると共に子どものよりよい生活の意識づけを図る。
- ・子どもの状況や取組を交流する「おぐらの子」の時間を設定し、全教職員の共通理解を図る。
- ・定期的に校区内を巡視し、子どもの実態を知る。
- ・問題行動が起こったときは、必要に応じて部会をもち適切な指導にあたる。

2.特別活動

(1)目標

児童の思いや願いを大切にしながら、望ましい集団活動を通して、協力してよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的・実践的な態度を育てる。

(2)努力点

- ・一人ひとりの思いや願いを大切にする。
- ・子どもがいきいきと活動できる場を設定する。

(3)具体的な取組

児童会活動

(ア)目標

学校生活をより楽しく充実したものにするために、自主的かつ自発的な活動を行う。

(イ)2011年度の活動

- 4月 前期役員改選
1年生を迎える会の企画・運営
- 6月 プール開き
- 10月 運動会(応援合戦)
後期役員改選
- 2月 全校ゲーム集会
- 3月 6年生を送る会の企画・運営

(ウ)役員会

- ・代表委員会の運営・原案作成
- ・1年生を迎える会、6年生を送る会の企画・運営
- ・児童会だよりの発行(保護者向けも含めて、適宜発行する。)

(エ) 役員

会長 1 名 (6 年生) 副会長 2 名 (5 年生、6 年生各 1 名)
 書記 2 名 (5 年生、6 年生各 1 名) 補佐 4 名 (5 年生 1 名、6 年生 3 名)
 前期 1 0 月の改選時まで
 後期 4 月の改選時まで
 改選 前期 4 月上旬、後期 1 0 月上旬

(オ) 代表委員会

- ・構成 児童会役員と 5 年・6 年の学級代表 2 名で構成する。
 必要に応じて、4 年生の学級代表および各委員会の委員長・副委員長も出席する。
- ・日時 委員会と並行して開催する。必要に応じて開催する。
- ・内容 児童会による学校行事の企画および運営
 役員会から出された提案について検討
 各学年・学級から出された課題について検討
 代表委員会に代表が出席していない 1 ~ 3 年生の各学級から、代表委員会で話し合っ
 てほしい事柄があれば文書等で代表委員会に提案する。

委員会・クラブ活動

(ア) 目 標

それぞれの個性を伸ばし、楽しく協力しあい、自分の持っている能力を高められるようにする。また、学校全体を考えて活動できるような子どもをめざす。

(イ) 日 程 (水曜日の 5 限)

・委員会活動

4 月 1 3 日 5 月 1 1 日 7 月 6 日 9 月 7 日 1 0 月 1 2 日 (前期)
 1 1 月 2 日 1 2 月 7 日 1 月 1 1 日 2 月 1 日 3 月 7 日 (後期)

・クラブ活動

5 月 2 5 日 6 月 2 9 日 9 月 2 1 日 1 0 月 1 9 日 1 1 月 3 0 日
 1 2 月 1 4 日 1 月 2 5 日 2 月 1 5 日

(ウ) 委員会・クラブ活動一覧表

委員会名	人数	担当	集合場所	委員会名	人数	担当	集合場所
児 童 会	2 1		児童会室	保健委員会	2 0		保健室
図書委員会	1 9		図書室	掲示委員会	2 0		2 B
飼育委員会	2 0		6 B	体育委員会	2 0		体育館
栽培委員会	2 0		5 A	給食委員会	1 9		1 B
放送委員会	2 0		3 B				

クラブ名	人数	担当	活動場所	クラブ名	人数	担当	活動場所
音楽	2 0		音楽室	球技	2 0		運動場
切り絵	2 1		図工室	バ`スケ	2 0		体育館
パソコン	1 8		パソコン室	ゲーム	2 0		児童会室
卓球	2 0		わくわく広場	クッキング	2 0		調理室
バドミントン	2 0		体育館				

地区子ども会

(ア) 目 標

同じ地区の中で同学年、異学年の友だちのことをお互いに理解し、仲良く助け合うことをねらいとして校区内を30のブロック分け、学期に1回程度話し合いを持つ。また、校区内の危険箇所の把握にも努める。

・役員...地区長(各地区1名) 副地区長(各地区1~2名)

(イ) 地区子ども会一覧表

	地区名	児童数	担当者	教室		地区名	児童数	担当者	教室
1	上三毛	11		3 A	17	松本	26		3 B
2	畑	6		生活科室	18	茶留	21		4 C
3	小山塚	2			19	満屋			
4	下三毛	5			20	茶藪			
5	大橋	2		4 A	21	小倉団地	22		2 A
6	大橋団地	5			22	馬次	25		5 C
7	東田中	13			23	前大垣内			
8	上新出	12		理科室	24	大垣内	11		5 B
9	下新出	8			25	金屋	25		4 B
10	神川	8			26	吐前北	39		5 A
11	木工団地	14		児童会室	27	吐前南	20		図書室
12	小倉	39		6 A	28	勝宝台1	20		1 A
13	小倉東	40		6 C	29	勝宝台2	23		1 B
14	新小倉	34		6 B	30	勝宝台3	14		リラックルーム
15	一里山	22		2 B		合計	467		
16	みどり								

交流活動

(ア) 目 標

- ・異学年でのいろいろな活動を通じて、子ども同士のつながりを深める。
- ・異学年の子どもと交わることによって、自主性、思いやりの心を育てる。
- ・集団生活の楽しさやルールを学ばせる。

(イ) 具体的な取組

ペア学年での校内活動を基本に取り組む。

- ・1年と6年
- ・2年と4年
- ・3年と5年

集会・給食・運動会・掃除・スポーツテストなどで学年相互の交流を深める。